

1 (4) 漢字 2 字指定 (6) 完答

(1) ①	エ	③	ア	④	オ	(2)	①	(3)	⑤	(4)	子	葉
-------	---	---	---	---	---	-----	---	-----	---	-----	---	---

(5)	④	(6)	大きさ	イ	色	イ	枚数	イ	(7)	ウ
-----	---	-----	-----	---	---	---	----	---	-----	---

2 (2) ② ひらがな 2 字指定 (2) ④ 順不同完答 (3) ③ ひらがな 4 字指定 (4) カタカナ 3 字指定

(1) 骨	エ	筋肉	イ	(2) ①	ウ	②	け	ん	③	イ	④	ア, エ
-------	---	----	---	-------	---	---	---	---	---	---	---	------

(3) ①	ア	②	ウ	③	せ	き	つ	い	動物
-------	---	---	---	---	---	---	---	---	----

(4)	骨ざい	バ	ン	ク
-----	-----	---	---	---

3 (1), (2) ① 各完答 (4) 順不同完答 (5) カタカナ 3 字指定

(1)	イ	→	ウ	→	ア
-----	---	---	---	---	---

(2) ①	空気	イ	水	ウ	②	3	目もり	③	29	目もり
-------	----	---	---	---	---	---	-----	---	----	-----

(3) ①	10	℃	②	32	目もり	③	45	℃
-------	----	---	---	----	-----	---	----	---

(4)	ア, イ, オ	(5)	フ	ロ	ン	ガス
-----	---------	-----	---	---	---	----

4 (1), (2) 各 24 時制指定 (5), (6) 各 3 の倍数, 24 時制指定

(1)	13	時	(2)	14	時	(3)	8	月	(4)	12	月
-----	----	---	-----	----	---	-----	---	---	-----	----	---

(5)	18	時	(6)	15	時	(7)	エ	(8)	エ
-----	----	---	-----	----	---	-----	---	-----	---

[配点] ①~③ 各 3 点 × 28
④ 各 2 点 × 8

1

- (1) ①…イチョウ ②…クヌギ ③…サクラ ④…タケ ⑤…タンポポ
 (5) タケは子葉が 1 枚しかない(単子葉植物)。他は子葉が 2 枚ある(双子葉植物)。
 (7) 葉がたくさんついている方が、熱を失いやすい。
 (ハクサイやキャベツのように、葉を多くつけることで内部を寒さから守っている植物もある。)

2

- (2) ①④ ひじの他に、ひざ、指の骨のつながり方も関節である。
 ③ ひじを動かせばわかるように、動かせる(曲げられる)向きは決まっている。
 (3) ① 背骨の他に、ろっ骨のつながり方もなん骨接合である。
 ② 背骨を動かせばわかるように、前後左右に小さく動かせる。

3

- (2) 実験の内容から、次のことがわかる。

	はじめ	押したあと
注射器A	空気を 20 目もり	→ 18 目もり(2 目もり分下がる)
注射器B	水を 10 目もり	→ 10 目もり(変化しない)
	空気を 10 目もり	→ 9 目もり(1 目もり分下がる)
注射器C	水を 10 目もり	→ 10 目もり(変化しない)
	空気を 20 目もり	→ 18 目もり(2 目もり分下がる)

- ② 20 目もり分の空気を押すと 2 目もり分、10 目もり分の空気を押すと 1 目もり分ピストンが下がる。
 30 目もり分の空気を押すと、3 目もり分下がることわかる。
 ③ 注射器の中身は、20 目もり分の水と 10 目もり分の空気である。
 20 目もり分の水は変化しない。
 10 目もり分の空気を押すと 1 目もり分ピストンが下がる。
 30 目もり - 1 目もり = 29 目もり
 (3) 実験の内容から、次のことがわかる。

15°Cの空気 27 目もり → 35°Cの空気 29 目もり +20°C…+ 2 目もりになっている。
 15°Cの空気 27 目もり → 5°Cの空気 26 目もり -10°C…- 1 目もりになっている。

- ① 10°Cの変化で 1 目もり分体積が変化している。
 ② 15°C→65°Cなので+50°C…+ 5 目もりとわかる。27 目もり + 5 目もり = 32 目もり
 ③ 27 目もり→30 目もりなので+ 3 目もり…+30°Cとわかる。15°C + 30°C = 45°C

4

- (1) 最高地温が記録されるのは、午後 1 時(13 時)ごろである。
 (2) 最高気温が記録されるのは、午後 2 時(14 時)ごろである。
 (4) 太陽の南中高度が最も低いのは冬至の日(12 月 22 日ごろ)である。
 (8) 太陽の南中時刻が最もおそいのは、最も西の地点である。